

各位

越前信用金庫

## 「越前信用金庫ディスクロージャー誌 2019」の一部訂正について

「越前信用金庫ディスクロージャー誌 2019」の記載に一部誤りがございましたので、お詫び申し上げますとともに、下記のとおり訂正させていただきます。

## 記

## ・訂正内容

1頁

PROFILE(平成31年3月31日現在)

誤	正
(略) 自己資本比率 : <u>20.28%</u> (略)	(略) 自己資本比率 : <u>20.27%</u> (略)

2頁

ごあいさつ

誤	正
(略) 金融機関の財務体質の健全性や安定性を示す自己資本比率は国内基準の4.00%を上回る <u>20.28%</u> (前期21.04%)となり、引き続き経営の健全性は十分確保されております。 (略)	(略) 金融機関の財務体質の健全性や安定性を示す自己資本比率は国内基準の4.00%を上回る <u>20.27%</u> (前期21.04%)となり、引き続き経営の健全性は十分確保されております。 (略)

14頁

事業の概況等

誤		正	
自己資本比率 当金庫の自己資本比率は国内基準の4.00%を上回る <u>20.28%</u> (前期21.04%)となり、引き続き経営の健全性は十分確保されております。		自己資本比率 当金庫の自己資本比率は国内基準の4.00%を上回る <u>20.27%</u> (前期21.04%)となり、引き続き経営の健全性は十分確保されております。	
自己資本比率	<u>20.28%</u>	自己資本比率	<u>20.27%</u>
自己資本額	157億67百万円	自己資本額	157億67百万円

14頁

直近の5事業年度における主要な事業の状況

項目	誤	正
	第48期 (平成30年度)	第48期 (平成30年度)
(略)	(略)	(略)
⑩単体自己資本比率	<u>20.28%</u>	<u>20.27%</u>
(略)	(略)	(略)

## 貸借対照表注記

誤	正
(略)	(略)
なお、金利以外のすべてのリスク変数が一定であると仮定し、当該事業年度末において上方パラレルシフト(指標金利の上昇をいい、日本円金利の場合 1.00%上昇等、通貨ごとに上昇幅が異なる)が生じた場合、対象となる金融商品の経済価値は <u>6,556 百万円</u> 減少するものと把握しております。	なお、金利以外のすべてのリスク変数が一定であると仮定し、当該事業年度末において上方パラレルシフト(指標金利の上昇をいい、日本円金利の場合 1.00%上昇等、通貨ごとに上昇幅が異なる)が生じた場合、対象となる金融商品の経済価値は <u>6,555 百万円</u> 減少するものと把握しております。
(略)	(略)

## 自己資本の構成に関する開示事項

項目	誤	正
	平成 30 年度	平成 30 年度
(略)	(略)	(略)
リスク・アセット等 (3)		
信用リスク・アセットの額の合計額	<u>73,685,509</u>	<u>73,708,729</u>
(略)	(略)	(略)
CVAリスク相当額を 8%で除して得た額	<u>68,784</u>	<u>92,004</u>
(略)	(略)	(略)
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	<u>77,746,400</u>	<u>77,769,620</u>
自己資本比率		
自己資本比率((ハ)／(ニ))	<u>20.28%</u>	<u>20.27%</u>

## 自己資本の充実に関する事項

項目	誤		正	
	平成 30 年度		平成 30 年度	
	リスク・アセット	所要自己資本の額	リスク・アセット	所要自己資本の額
イ. 信用リスクアセット・所要自己資本の額合計	<u>73,685</u>	<u>2,947</u>	<u>73,708</u>	<u>2,948</u>
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
⑥CVAリスク相当額を 8%で除して得た額	<u>68</u>	<u>3</u>	<u>92</u>	<u>4</u>
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
ハ. 単体総所要自己資本額(イ+ロ)	<u>77,746</u>	<u>3,110</u>	<u>77,769</u>	<u>3,111</u>

以上